



黒島魂

「みがきあい(キラキラ)」

「ささえあい(ニコニコ)」

～しまごころ～

「わかりあい(ワクワク)」

変わらなきゃ！！

「変わらなきゃ！！」

わたしと同年代の方は、ご存じかと思いますが、昔、某自動車メーカーのCMで、若き日のイチロー選手が言っていた言葉ですね。確か、この頃の、このメーカーは、経営が厳しい状態が続いていて、何とか立ち直るべく奮闘していた時ではないかと記憶しています。

今年の、箱根駅伝は、駒澤大学の優勝で幕を閉じました。大会後、青山学院大学の原監督が、「なぜ駒澤大学は強くなったのか」と問われて、次のように答えたそうです。

「大八木監督が変わったからですよ。」

駒澤大学は、大八木監督の厳しい指導で実力をつけ、箱根駅伝で平成12年に初優勝、そして平成14年から4連覇という偉業を成し遂げました。しかし、その後は平成20年の優勝を境に、実に12年間勝利から遠のく状態になりました。ところが令和に入り3年、そして今年と再び優勝するチームへと変貌したのです。その理由が、絶対的な指導者である、大八木監督の指導方針が、いわゆるスパルタ的なものから、今の若者たちの特性に合わせたものへと変化したからであると、名将原監督は説明をしていました。

学校も現在、まさにこの「変わらなきゃ！！」いけない時を迎えています。繰り返し繰り返しお伝えしていますが、今求められる学力に合わせて、授業が「変わらなきゃ！！」いけません。教職員が笑顔で子供たちの前に立つために、学校の働き方が「変わらなきゃ！！」いけません。そのためには何より教職員の意識が「変わらなきゃ！！」いけません。しかし、絶対に変わってはいけないことがあります。それは、学校における教育活動のすべては、「子供たちのために」あることです。これは時代がどう変わろうが、学校の中心に、ゆるぎなく立ち続ける大きな柱です。これまでも、そして、これからも。子供たちの学力向上のための、授業改善です。子供たちの安全・安心な教育環境構築のための、業務改善です。このことを、教職員一人一人が胸に刻みながら、黒島小中学校、黒島はまゆう学園は、「GO FORWARD！」の精神で、変化を恐れず前に進んでいきます。

次年度、現在行っている取組に加えて、新たに次の2点について改善に向けた取組を進めていく予定です。

- ふるさと黒島学・・・より探究型に、よりキャリア教育重視型にカリキュラムを再構築し、他教科等と関連を強化しながら、学力向上につなげていきます。
- 家庭学習・・・知識・技能の習得に加えて、思考力・判断力・表現力及び学びに向かう態度の育成の要素を強めたスタイルを構築し、学力向上につなげていきます。

黒島小中学校、黒島はまゆう学園の「変わらなきゃ！！」は、これからも続きます。保護者の皆様の変わらぬご理解とご支援をよろしくお願い致します。